

とね

広報

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和57年1月20日発行No.214

町 勢 昭和57.1.1現在

総人口 17,581人 (111人増)

男 8,724人 (58人増)

女 8,857人 (53人増)

世帯数 4,420世帯 (30世帯増)

() 内は前月比

万全の利根町消防団

(消防出初式)



今年
は
戌
年



いろはガルトの一枚目は、
ご存じ「犬も歩けば棒(ぼう)
にあたる」。

これは「物事をなそうとす
る者は、それだけ災難に遭う
ことも多い」という意味とも
「やってるうちには、思いが
けない幸運に会うこともある」
という意味だともいわれてい
ます。

今年は戌(イヌ)年。どち
らの解釈をとるにしても、慎
重な心配りのもとに積極的な
努力を惜しまず、開運間違い
なしーといきたいものです。

▲利根川で行われた
各分団による放水。

(4) ページに関連記事)

年頭の御あいさつ

対話の政治を通じて

住民福祉の充実・発展

利根町長 鈴木嘉昌



明けましておめでとうございます。昭和五十七年の新春を迎え、町民の皆様にお祝いの御あいさつを申し上げます。町の政治経済も国・世界の政治経済に左右され、その動向を的確に判断しながら町政を執行していかなければなりません。

ご存じのように、五十六年から国では増税なき財政再建を強力に推進する為、第二次臨時行政調査会の第一次答申を尊重し、五十七年度予算編成に当たり、ゼロ・シーリングを基調とした徹底的な歳

出削減等を行おうとしております。当然そのしわよせが地方自治体(町)に影響し、特に国保・教育・福祉等に大きく響いてくるようであります。このような中で「水と緑の豊かな人情こまやかな町」を更に住みよくする為、更に一層の努力をし、全力をあげて町政の執行に当たりたいと存じます。

また、昨年は水害を含め種々の難問がありました。特に水害にあわれました皆様の一日も早い再起を祈念いたします。

明るい話題として、五十八年四月開校予定の県立普通高の設置が決まり、現在地主各位の御協力を得る作業を進めております。また、利根町の水道も五十六年には五、五〇〇トンの使用量に達し、給水能力いっぱい五十七年度以降の水不足の解決に苦慮し

ておったのですが、町長就任以来三年にわたる陳情の結果、五十八年度から二、一七五トンの水が利根町に配分されることになりました。これらも、町民の皆様温かい御支援と御理解、御協力による賜物と御礼申し上げます。

公約である「ガス張りで誠実・公平な政治」を実現する為にも、一層対話の政治を進め皆様の意識を知ると共に時代に即応した計画的・総合的な行政を通じて、住民福祉の充実・発展の為頑張りたいと存じます。

町民の皆様方の御多幸をお祈り申し上げ、変わらぬ御指導を賜るようお願いいたします。年頭の御あいさつといたします。

毎月五日は

「町長との相談日」

町では、毎月五日を町長との相談日と定め、皆さまがたのご意見等をお聞きしております。皆さまがたの中で建設的なご意見や、苦情等をお持ちのかたは、進んでご利用ください。

なお、五日が土曜日とか日曜日あるいは祝祭日の場合は相談日は、その翌日に延期されます。

年頭の御あいさつ

多様化する行政需要に応え

明るく住みよい町づくり

利根町議会議員 佐々木 民三



希望にみちた昭和五十七年の新春を迎え、皆様の御健勝と御繁栄を心からお喜び申し上げます。皆様あけましておめでとうございます。昨年は、利根町議会議長の重責もお陰をもちまして無事全うさせていただきました。まことにありがとうございます。

悟いたしておる次第でございます。

利根町は現在、人口の急激なる増加と共に、住民福祉のための行政需要も従来よりはるかに多様化してまいりましたが、皆様方の町政へのご用命を常に拝聴しながら、明るく住みよい町づくりのために献身いたしたいと存じますので、今後ともあたたかい御協力と御支援を賜りますようせつにお願ひ申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

ご承知のように本年は、戊年でございますので、敏感な行動力と着実性を豊かに「住民各住のご期待に応える」ということを信条とし、力のかぎり頑張りたいと、かたく覚



傍 聴 席

補正予算・条例等を審議 【第四回利根町議会定例会】

昭和五十六年第四回利根町議会定例会は、十二月十日午前十時役場の会議室に招集され、昭和五十六年度一般会計補正予算、区長設置に関する条例、教育委員の任命について、昭和五十五年度歳入歳出決算の認定等十三件の議案の審議が行われました。

会期は十二月十八日までの九日間で、慎重な審議が行われた結果、すべて原案どおり可決（同意・認定）されました。

また、四人の議員が一般質問に立ち、行政改革問題・建設請負問題、用水路等の安全対策、高校誘致に伴う環境衛生問題、下水道工事問題等について活発な質問を行い、町長はじめ関係主管課長がそれぞれ答弁しました。
なお、請願については、一件が受理され総務常任委員会に付託されました。
議会の概要は次のとおりです。

◎一般会計予算を補正

昭和五十六年度利根町一般会計予算に、八千四百五十一万六千円を追加し、予算総額が二十四億五千二百二十二千円になりました。

◎区長設置に関する条例を制定

区長の町行政に対する貢献度は非常に大なるものであるにもかかわらず、今まで区長の位置づけがあいまいであったため、条例整備によって運営の円滑化を図りたく制定したものです。

◎利根町道路線の廃止・認定・変更

この三件の議案については利根フレッシュタウン及び利根ニュータウンの造成に伴い、町道三六五号線ほか七路線の廃止及び町道六号線ほか十三路線を変更し、新たに百二十三路線（利根フレッシュタウン五十七路線、利根ニュータウン六十六路線）を利根町道

として認定するものです。

◎教育委員に

中谷嘉佐氏を任命
この件は、任期満了に伴う教育委員会委員の任命について、議会の同意が求められ、同意されたものです。

中谷 嘉佐（六十一歳）
大字布川三三〇七番地

教育行政についての今後の活躍を期待いたします。

◎意見書を提出

「金融の分野における官業のあり方に関する懇談会」の報告書意見の早期実現を請意見書が議会議員から提出され、関係省庁に提出されるよう可決されました。

◎昭和五十五年度利根町一般会計・特別会計歳入歳出決算を認定

この件は、昭和五十五年度利根町一般会計、国民健康保険特別会計及び下水道事業特別会計の歳入歳出決算の認定が求められたもので、いずれも提出された決算書のとおり認定されました。

◎請願一件を採択

九月二十五日総務常任委員会に付託され継続審議となつ

ていた「金融の分野における官業のあり方に関する懇談会」報告の早期実現を求める意見書提出に関する請願」は、同委員会が採択した旨報告があり本会議でも採択となりました。
また、利根フレッシュタウンから提出された「利根フレッシュタウン地内における住民の交通安全確保に関する請願」は、総務常任委員会に付託され継続審議となりました。
この件はフレッシュタウン内の町道6号線と41号線交差点に信号機設置を要望したものです。



▲写真は、工事が進められている「利根町保健センター」新築工事現場。3月に完成予定です。

火災シーズンに備え万全

新春恒例の消防出初式

消防団の士気高揚と一般住民に対する消防団活動のPRを目的とする新春恒例の消防出初式が、去る一月七日布川小学校校庭で、厳しい秩序のもとに全団員が参加して挙行されました。

出動人員、星野団長以下三
一四名の報告のあと、人員・
姿勢・服装・機械・器具の点
検をはじめ、ポンプ操法の模
範演技、分列行進、功労者の
表彰、利根川での放水等が行
われ、出初式の行事は無事終



▲第3分団及び第14分団の妻女等に対する表彰

了しました。
なお、表彰された方々は次のとおりです。

出初式表彰者

(敬称略)

〔茨城県消防協会会長表彰〕

(1)優良分団 第十四分団

〔利根町長表彰〕

(1)消防施設協力者

立崎 大越 博士

横須賀 川下 近吾

立木 杉山 文夫

立木 木村 士郎

加納新田 秋元 邦雄

(2)退職消防団員(分団長以上)

元分団長

大貫 晴雄 久保田松雄

若泉 篤 鈴木 繁

磯岡 富雄 小松原茂吉

巻島世津夫 大津 英男

吉田 忠雄 山口 政一

高須 久雄 沼崎 利夫

増田 正雄

(3)妻女に対する感謝状

第14分団

蜂谷 和夫 妻 トシ

永沢 英男 妻 とし子

長沼 敏夫 妻 克子

大竹 照夫 妻 よし

荒井 利雄 妻 友子

第3分団

山口 嘉嗣 妻 握子

高橋 規夫 妻 栄子

酒卷 良二 母 とみ

酒巻 敏一 妻 千英子

〔稲敷広域市町村圏事務組合
消防本部消防長表彰〕

(1)初期消火協力者

布川 花島 孝道

角田 六郎

佐藤 治

堀内 勇吉

〔茨城県消防協会県南地方連
絡協議会長表彰〕

(1)功労章

副団長 若泉 利夫

副団長 片岡 稔

〔茨城県消防協会北相馬支部
長表彰〕

(1)優良分団 第3分団

(2)優良団員

①功労章 渡辺 文夫

本部員 秋元 邦雄

本部員 会田 瑞穂

本部員 飯島 富雄

本部員 武藤 則夫

本部員 本村 功

本部員 大野 進男

②功績章

本部員 久保田健一

本部員 弓削 哲夫

本部員 高野 邦雄

本部員 小菅 義男

本部員 蜂谷 登

本部員 飯塚 哲男

本部員 赤尾津 栄

本部員 落合 昌之

本部員 中山 大和

本部員 久保田健一

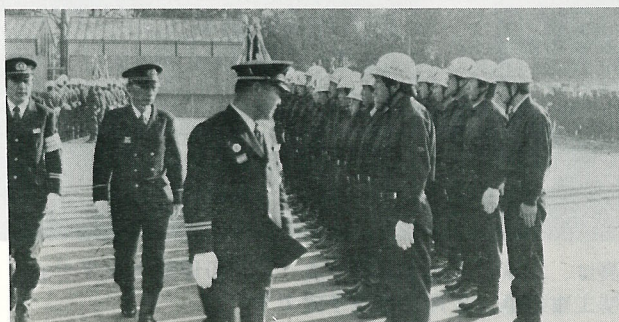
本部員 弓削 哲夫

本部員 高野 邦雄

本部員 小菅 義男

本部員 蜂谷 登

人員、姿勢、服装の点検も規律正しく行われまし



(3)永年勤続分団長(11年以上)

第1分団 田口 淳一

第3分団 久保田健一

第6分団 弓削 哲夫

第7分団 高野 邦雄

第8分団 小菅 義男

第14分団 蜂谷 登

第16分団 飯塚 哲男

第17分団 赤尾津 栄

還付のための 確定申告

税金

二月十六日より前でも 受付けています。

確定申告をすると税金が戻る場合があるのをご存じですか。確定申告の期間は、二月十六日から三月十五日までです。しかし、税金の還付を受けるための確定申告は、二月十六日より前でも受け付けています。

そこで、税金の還付を受けられる人や控除の内容についてみてみましょう。

サラリーマンの方で、確定申告をすると税金が還付される場合

〈雑損控除〉

災害や盗難に遭い、住宅や家財に損害を受け、その損害額が年間所得の一〇%を超えたとき、その超えた金額が所得金額から控除されます。

なお、雑損控除の対象となる損害額のなかには、災害に直接関連して支出した費用（

〈医療費控除〉

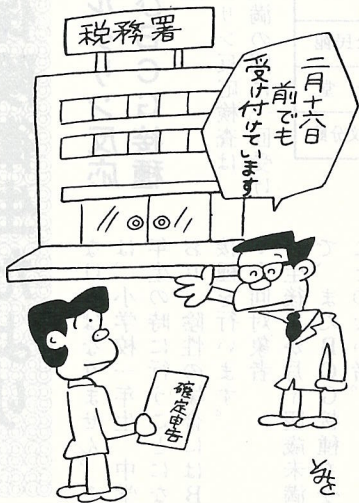
本人や家族の方が病気やケガをして、災害関連支出——例えば豪雪から家を守るために雪おろしをした費用——が含まれます。この災害関連支出については、原則として五万円を超える部分の金額が所得金額から控除されます。

本人や家族の方が病気やケガをして、

〈住宅取得控除〉

マイホームを新築したり、購入した場合、一定の要件にあてはまれば、定額控除として一万七千円が所得税額から控除されます。

また、定額控除を受けることのできる人が、民間金融機関等から返済期間十年以上の住宅ローンの融資を受けている場合、一年間の返済額に応じて最高三万円が所得税額から控除されます。



サラリーマン以外の場合

サラリーマン以外の方で税金の還付が受けられるのは次のような方です。

① 原稿料や利子、配当などの収入があり、それらを含めた全体の所得があまり多くないため、原稿料などの源泉徴収税額が納め過ぎになっている人

② 予定納税をしていたが、休業や廃業などで所得が前より大幅に減った人

このように、税金の還付が受けられる控除はいろいろあります。

控除を受けるためには、領

住宅取得控除は、居住した年から三年間にわたり受けられますが、居住した最初の年に確定申告をすれば、二年目に三年目は年末調整で控除が受けられます。

に確定申告をすれば、二年目に三年目は年末調整で控除が受けられます。

指名願を受付

利根町では、昭和57年度町発注の建設工事、および物品納入などを希望する業者の「指名願」を受付けています。

● 様式

建設省統一様式

● 受付期間

1月5日～2月末日

● 提出先

役場企画財政課

※詳しくは、企画財政課までお問い合わせください。

(☎2211内線28、29)

接種日程

ツベルクリン反応検査		ツベルクリン判定及びBCG接種		会場
実施日	受付時間	実施日	受付時間	
2月16日(火)	午後1時30分～2時30分	2月18日(木)	午後1時30分～2時30分	中央公民館
2月23日(火)	午後1時30分～2時30分	2月25日(木)	午後1時30分～2時30分	公会堂
2月24日(水)	午後1時30分～2時30分	2月26日(金)	午後1時30分～2時30分	公民館文分館

(注) ツベルクリンの接種を受けた者は2日後同じ場所で判定を受けて下さい。

◎ツベルクリン反応及びBCG接種

▼接種方法

ツベルクリン反応検査は、〇～四歳未満の間に一回受け

なければなりません。その後は、小学校一年生、中学校二年生の時に行うことになっており、陰性の場合にはBCG接種を行います。

▼今回対象者

生後三か月～四歳未満の者で、まだBCG接種を受けたことのない者。

▼接種時の注意

保護者は、問診票を正確に記入し、子供の健康状態を詳しく医師に話して下さい。

▼BCG接種後の注意

(1) 接種当日の入浴はしないでください。

(2) 接種部位をもんだり、こすったり、ひつかいたりしないよう注意して下さい。

(3) 接種後三～五週間後にあわつぶ位の赤いふくらみができ、その先が黄味をおびることがあります。その後は、やがてかさぶたになり、それが落ちるときれいになります。かさぶたがとれるまでは、その場所を清潔にしてください。

(4) 接種後、接種部位がひどくはれたり、化膿したり、発熱した時には、医師の診断を受けてください。



検診日程

検診日	会場	受付時間
2月8日(月)	文間地区農村集落センター 中央公民館	午前10時～11時30分
		午後1時～2時30分
2月9日(火)	中央公民館文分館 利根町公会堂	午前10時～11時30分
		午後1時～2時30分

◎結核・循環器もれ者検診

昭和五十六年度結核及び循環器検診は、五十六年七月十七日から七月三十日をもって

不要犬引き取り日

- ◇日時
2月8日(月)
2月19日(火)
午前8時30分から9時30分迄
- ◇場所
利根町役場(保険衛生課)

あなたは国保をよくご存じですか？

◎今年もそろって健康家族カゼをひきやすい季節です。カゼは万病のもと、カゼぐらいと言わず、かかったら早く治しましょう。

一日の疲労は、その日の睡眠によって回復するのが基本です。睡眠不足になると疲労が蓄積され、その結果抵抗力が衰えて、病気にかかりやすくなり、非常に不健康な状態になります。毎日、充分の睡眠をとるよう心がけましょう。

●きまった時刻に床につく
毎日きまった時間(九時から十時頃)に床につくように

●八時間は眠る
睡眠は時間より深さだといわれますが、一晩の睡眠は深い眠り、浅い眠りのくり返しです。ですから、八時間も床についていれば、深い眠りを何回かつかめるわけです。

●十二時前に床につく
十二時前の二時間位の睡眠は非常に深く、この時間内に一晩中の睡眠の約七割が質的にとれるといわれます。

●八時間前の方
妊娠中の方。

●医療機関等で受診されている方。

●循環器検診(身体測定、血圧測定、尿検査等)
対象者は四〇歳～六四歳までの男女。
※検診料はいづれも無料です。
※検診時の諸注意
①胸部レントゲン撮影をしますので、ボタンの無いものを着用して下さい
②検診後、約二か月以内に通知のない方は、異常を認められない方です。

立木の岩井城址 良く残されている遺構

利根町の歴史 ⑩

利根町内の中世城址は意外に多くて、布川城、早尾城、横須賀竜貝城、奥山城、立木岩井城など五か所にも及んでいます。このうち、奥山の城の台と横須賀の竜貝は土取工事によって、また早尾の場合は団地の造成によってその遺構が消滅してしまいました。

このため、現在、町内で城の遺構をみる事ができるのは、布川城と立木の岩井城の二か所となりました。なかでも岩井城址は、長く山林であったため、土塁や空堀などの遺構がたいへん良く保存されています。遺構の良さでは町内随一はもちろんですが、千葉、茨城の両県にまたがる旧相馬郡内でも五指にはいるものと考えられます。

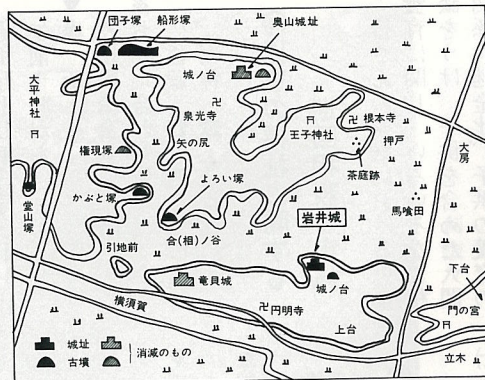
この城の城主は、いったいどんな人だったのでしょうか。布川城の豊嶋氏については良く知られていますが、岩井城について知る人はほとんどいません。文献もほとんど残されていません。しかし、幸いなことに、立木の吉浜素行という人が、明治時代まで地もとに語り伝えられていたことを記録に残しておいてくれました。それによって岩井城の歴史をみてみましょう。

ここには、明心(のころ) (四九二) 相ノ谷弥三郎という者が居住していました。その家老に岩井大膳という人がいました。心変わりして、当時佐倉城にあった千葉勝胤に気脈を通じ、その兵を引き入れて相ノ谷氏を滅ぼしました。この返り忠によって、岩井氏はこの地を千葉氏の領分下にし、その支城の城主に就きました。岩井城という名はこの岩井氏によると伝えられています。

星の紋(九曜紋)であることからわかります。今日に残る地藏尊像は天正八年七月、千葉邦胤夫人が寄進したものだといえます。当時の千葉氏は、その力ようやく衰え、南からは里見氏に、北からは佐

竹氏に進攻されて、一族存亡の危機にありました。邦胤夫人が大切な持仏を円明寺に寄進したのは、北からの佐竹氏に対抗しようとする必死な願いがこめられていたのです。

▲岩井城周辺図



この円明寺自身も、周辺に土塁をまわした中世の邸跡のようです。また寺のうしろの竹やぶにも同じような遺構が観察できます。冬期は下草も枯れて比較的地形が見やすくなります。一度ごらんになってはいかがでしょうか。(町史編さん委員会)

上水道漏水当番予定表 (2月分)

- 漏水等がありましたら、下記にご連絡ください。
- 開始時間は、平日は午後5時、土曜日は正午、日曜・祭日は午前8時半からで、終了時間はすべて午後10時です。
- 修理等をした場合の修理代は、直接工事店にお支払いください。

日	指定工事店名	電話番号
1	オリエンタル水道(株)	4080, 3315
2	(株) 利根興産	4488
3	(株) 葵 設備	02977(7)8440
4	(株) 越中屋油店	2214, 2411
5	泉隆建設(株)	2610
6	関新開発工業(株)	3521
7	(有) 成島設備	0471(89)1211
8	中川 鑿 泉	3827
9	増川建設(株)	02976(6)2339
10	地脇商店	3728
11	花嶋安商店	2527
12	(株) セキグチ	3890, 2443
13	(株) イトウ	4502
14	(有) 寺田設備	02976(6)1155
15	佐藤 設備	0476(42)3726
16	(有) 館野設備	02977(4)1215
17	(有) 大黒設備	0471(44)2962
18	(株) 日進工業	0298(51)0796
19	オリエンタル水道(株)	4080, 3315
20	(株) 利根興産	4488
21	(株) 葵 設備	02977(7)8440
22	(株) 越中屋油店	2214, 2411
23	泉隆建設(株)	2610
24	関新開発工業(株)	3521
25	(有) 成島設備	0471(89)1211
26	中川 鑿 泉	3827
27	増川建設(株)	02976(6)2339
28	地脇商店	3728

「水は限りある
貴重な資源」です
大切に使いましょう

お知らせ

◎ご利用ください 「国の進学ローン」

○ご利用できる方
 高校、高等専門学校、短大、
 大学等に進学されるための
 資金を必要とされる方

○融資額

一世帯あたり五十万円以内

○融資期間

高校三年以内、大学四年以
 内

○利率

年八・三％（利率は変わ
 ることがあります）

○保証人

一名以上（保証人のかわ
 りに保証基金の利用もでき

ます）
 ○返済方法
 毎月、元利均等返済（ポー
 ナス時の増額返済もできま
 す）

○取扱期間

昭和五十七年一月四日～四
 月三十日

※詳しくは、国民金融公庫土
 浦支店（☎〇二九八―二二
 一四一四一）まで。

◎木造建築物の組立て等作業

主任者技能講習会を開催

茨城労働基準局安全衛生課

労働安全衛生法の定めると
 ころにより、軒の高さが五メ
 ートル以上の木造建築物の構
 造部材の組立て、またはこれ
 に併う屋根下地もしくは外壁
 下地の取付けの作業”には、

昭和五十八年六月一日より、
 木造建築物の組立て等作業主
 任者技能講習を修了した者の
 うちから同作業主任者を選任
 して、労働災害を防止するた
 め作業を直接指導させなけれ
 ばならないことが義務づけら
 れました。

当局では、指定教習機関と
 してすでに建設業労働災害防
 止協会茨城県支部を指定し、
 本講習の実施促進をはかって
 おりますが、講習は昭和五十
 七年一月から県内主要個所で
 開催されますので該当者は施
 行日までにすべて受講される
 ようお知らせします。

※詳しくは、建設業労働災害
 防止協会茨城県支部・竜ヶ崎
 分会（☎〇二九七六―四―二
 二五一）までお尋ねください。

◎ガール・スカウト

団員募集

▼対象及び募集人員
 ・団員 来年度一年生 六名
 来年度三年生 四名
 （入団希望者は保護者同伴で
 お願いします。）
 ・ヤングリーダー
 ・ガールスカウト、ボラン
 ティア活動に興味のある
 十八歳以上の女性

▼説明会及び面接日

昭和五十七年一月三十一日
 午前十時から

▼場所

利根町公会堂 二階

※お問い合わせ先

佐藤 ☎三四二三
 坂林 ☎三八八九

◎児童の福祉に関する

巡回相談を実施

皆さんの家庭における児童
 養育に関し、いろいろなご相
 談をうけ、子供を含めた人間
 関係の健全化、子供の養育の
 適正化など児童福祉の向上を
 図る為、次のとおり巡回相談
 を実施することになりました。
 お子さんのことについてのど
 んな悩みごと、心配ごとでも
 結構ですから、おいでくださ
 るようお願いいたします。

▼日時

昭和五十七年二月十七日
 午前十時から午後三時まで

▼場所

中央公民館

▼担当

・土浦児童相談所 児童福
 祉司、心理判定員等

・福祉事務所 家庭児童相
 談員

▼相談の主な内容

- ・性格、生活習慣
- ・知能、言語
- ・学校生活
- ・非行
- ・心身障害
- ・家族関係
- ・環境福祉

▼療育手帳交付申請書のため

の判定もつけられます。

※相談御希望の方は、二月七
 日までに役場厚生課まで御
 連絡ください。（当日も受
 付しております。）

◎手続きは

お済みですか？

- (1) 一歳以上四歳未満児の医療
 無料化制度があります。
- (2) 十八歳未満の児童が三人以
 上いる方には、児童手当が
 支給されます。

※詳しくは、厚生課まで



赤ちゃん紹介

健 (けん) ちゃん 7か月

利根町大字加納新田540番地

中村 仙さん 長男
 三千代

車と散歩が大好き。
 早く歩けるようになりたいな。
 でも、いたずらでこまるかな？



赤ちゃん紹介

保奈美(ほなみ)ちゃん 11か月

利根町大字惣新田930番地

古山文保さん 長女
皓美

イタズラざかりの11か月。
テレビCMの大好きな女の子デース。
いいポーズでしょう!!

家庭の医+療

塩分とのつきあいは ほどほどに

二月の第一週は成人病予防週間。成人病は日常の生活に気をつけたり、定期的に健康診断を受けることで、かなり予防できます。成人病についての知識を高め、早期発見・早期治療に努めましょう。

ところで、この「成人病」というのは、特定の病気の名前ではなく、中年期を過ぎた人々に多くみられる病気や症状の総称です。

代表的なものとしては、脳卒中、がん、心臓病があげられます。このうち、高血圧はそれだけでは死に至るといって病気ではありませんが、長く続くと心臓や腎臓に負担がか

かりますし、脳卒中の原因にもなりますから、軽視は禁物です。

高血圧は、腎臓病などの病気が原因のこともあります。しかし、これといった病気でないのに、血圧が高くなる場合があります。

もともと血圧は、気温や運動、精神的ストレスで高くなったりしますし、個人差がありますから、自分の血圧が平均より高いから病気、ということはありません。しかし何度計っても高いときは要注意です。

高血圧は、食塩の摂取量に関係がある。といわれていま

すが、「昭和五十四年国民栄養調査成績」によりますと、食塩摂取量は、一人一日平均十三・一グラムとなっており、これは「昭和五十四年改正日本人の栄養摂取量」で望ましいとされる量、十グラム以下を上回っています。日本人は全般的に塩分のとりすぎといえます。血圧の高い人は特に注意しましょう。

塩分のとりすぎを防ぐには、まず、おかずの味付けを薄くするなど、ふだんから薄味の習慣をつけることが先決です。一日の摂取量「十グラム以下」を守りましょう。また一般に、調理食品やインスタント食品は味付けが濃く、塩分も多くなっていますから特別な注意が必要です。



今年も元気に 元朝マラソン

文間子供会育成連合会主催による第五回元朝マラソン大会が、今年も蛟網神社を出発点に行われました。

当日は、文間地区の幼児から中学生まで約九十名の豆選

手が集まり、四グループに分かれて力走しました。大会終了後、全参加者がたくさんの賞品をかかえ、父兄の方々がつくった甘酒を飲んで散会しました。

▲元気に蛟網神社をスタートする豆選手。

新年の御あいさつ

利根町商工会会長

玉村 明



明けましておめでとうござい
ます。昨年中は商工会の発
展向上のため、会員各位はも
ちろん数多くの方々の御厚情
御支援に対し、衷心より厚く
御礼申し上げます。

お陰をもちまして、当会も
順調に運営され、その成果も
着々と上っております。また、
私共の念願でありました経営
指導員の一名増が、県当局か
ら認められ、新年早々より勤
務していただく事になりました

これまで最少の人員でした
事務局も、今年から経営指導
員二名・補助員一名と、非常
勤ながら記帳指導員も配備さ
れ、他の市町村と比較致しま
してもなんら遜色のない人員
構成となりました。

新しい事務所も、町当局の
御尽力により近日中に解決す
る運びになっておりますので、
今後は、会員各位の御要望は
もちろんのこと、町発展のた
めに大いに活躍出来得ること
と自負しております。

昨年各地で頻発している大
型店の出店をめぐる紛争は、
もはや末期の兆候を見せなが
らも、一大社会問題であり、
地域問題であり、もちろん重
大な政治問題ともなっており

ます。利根町においても、今
年ほどのような伸展を見せる
か重大な関心を持つと同時に
私共地元商工業者は、消費者
のニーズを充分に把握して、
大型店に対応出来得る体質の
増強に全力を傾注して、これ
に対処しなければならぬ年
と考えます。

昨年は、通産省による大型
店の出店自粛が要請されてお
り、本年からのどの様な方針が
打ち出されるか判明しません
が、その処理を的確に致しま
せんと、商工会はかつてない
一大危機を迎える要素を持っ
ています。

本年は心を新たににして、会
員各位をはじめ関係する皆様
方の御意見・御援助を旧に倍
して頂戴し、後世に悔いの無
い様微力を尽くす所存でござ
いますので、今後共変わらぬ
御支援をお願い致しまして新
年の御あいさつと致します。

商工会たより

●技能検定一級合格おめでと
う

◎建設大工検定

大字福木三六三番地、飯塚
喜洋さんは、五十五年度は
二級最優秀技能証を受け、
今年度は更に努力を重ね竜
ヶ崎職業訓練校で行われた
一級技能検定に見事合格さ
れました。

●決算・申告指導のお知らせ
◎指導日
●第二回 二月一〇日(水)
●第三回 二月二六日(金)
●第四回 三月一〇日(水)

◎受付 午前十時から午後三
時まで

◎場所 中宿集会所

●精工組合研修旅行実施

●二月八日・九日 一泊二日

●伊豆長岡 会費五千元

●代理出席認めます(家族・
従業員)

(利根町商工会事務局)

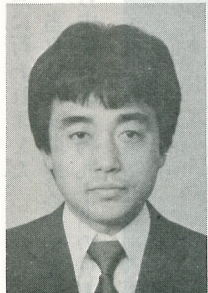
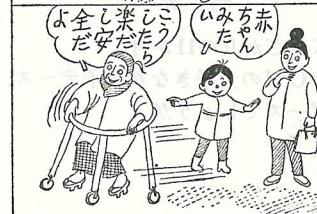
係 から !!

あけましておめでとうござ
います。

今年も町民の皆様にお親しま
れる広報にと考えております。
広報紙に対するご意見・ご要
望や、美話・善行・珍らしい
出来事などがありましたらご
連絡ください。

また、シリーズで掲載してい
る「赤ちゃん紹介」の赤ち
ゃんも募集しております。一
歳前後で、広報掲載を希望す
る方はご連絡ください。

一家平泰



●氏名 細田 俊秀君
●住所 大字羽根野二三三番
地

●採用月日 昭和五十七年一月一日

一月の納税
●町県民税 四期

広報とね(二一四号) 発行 利根町 編集 念秀果 電話 〇二九七六八一三二二一 印刷 倉尺印刷製